



南アフリカ共和国 ヨハネスブルグ近郊 サントンに事業会社設立

2020年3月27日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（社長：金杉 恭三）は、欧州子会社であるToyota Insurance Management SE^(※)が100%出資する子会社Toyota Insurance Management South Africa Proprietary Limited（以下、TIM SA）を2020年2月に南アフリカ共和国（ヨハネスブルグ近郊 サントン）に設立しました。

1. 背景

当社の海外事業はトヨタ自動車株式会社（以下、トヨタ）との連携を重要な戦略と位置づけ、各国において個人向けの自動車関連保険事業を展開してきました。欧州においては1990年代より現地法人を通じて同事業を拡大しており、今般その経験、ノウハウを活かして南アフリカ共和国においても当該事業の推進を目的として事業会社を設立しました。

市場としても南アフリカ共和国は今後人口増加と登録自動車数の増加が見込まれており、損害保険市場は現在の約1.1兆円（うち自動車保険は約4,000億円）からの拡大が期待されています。

2. 概要

TIM SAは現地保険会社に対する新たな保険商品の開発や販売・サービス提供に関する助言、運営を主導するとともに、トヨタの現地生産・販売拠点、販売金融会社、販売店等と協力して、高品質な保険サービスの提供を推進していきます。

【設立子会社の概要】

名称	Toyota Insurance Management South Africa Proprietary Limited
所在地	南アフリカ共和国 ヨハネスブルグ近郊 サントン
資本金	6百万南アフリカランド（約45百万円）
出資比率	Toyota Insurance Management SE 100%

3. 今後

個人自動車保険の販売推進に加え、当社が有するテレマティクス等の知見も活用したモビリティ領域での保険サービス提供についても、事業化に向けた研究・検討を行うとともに、将来的な保険リスク保有についても検討を進める予定です。今後も南アフリカにおけるこれらの取り組みを通じ、安全・安心なクルマ社会の実現に貢献していきます。

※ 当社100%子会社であるAioi Nissay Dowa Europe Limitedが75%、トヨタの英国における販売金融子会社であるToyota Financial Services UK PLCが25%出資する合弁会社

以 上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



主に貢献しているSDGs目標

